

大口町プロモーション通信

No.20

令和2年度 小学校へのプロモーション事業①

昨年度、大口町のプロモーション事業の一つとして、大口西小学校3年生「総合的な学習の時間」に、大口町の魅力や特徴を伝える機会をいただきました。

今年度も引き続き大口西小学校と、新たに大口北小学校で、大口町をより深く知り、発見し、さらに発信してもらえよう、子どもたちに向けたプロモーション事業を行っています。

大口町に住む『いきもの』のお話

講師 吉田昇さん(自然観察指導員)

▽7月14日(火) 大口西小学校 5年生

▽8月28日(金) 大口北小学校 5年生



子どもたちは、吉田さんが撮った写真を見たり、鳴き声の音声を聞いたリ、クイズに答えたりしながら、大口町内に住んでいるさまざまな動物について学びました。

また、大口町内で交通事故死してしまった動物の標本も見せてもらい、実際に動物たちが身近に住んでいることを実感しました。

おおぐち宣伝部より

▽子どもたちが実際に動物の標本を見たり触れたりでき、子どもたちの目が輝いていた。大口町の自然の豊かさを感じてもらえたと思う。▽大口町にまだこんなにたくさん種類の動物や昆虫がいると知って驚いた。

五条川を守る人のお話

講師 社本寛さん(わくわくおおぐち21)

▽6月30日(火) 大口西小学校 5年生

▽7月28日(火) 大口北小学校 3年生

五条川の桜を守る活動をしている



▲桜の苗木を観察

「わくわくおおぐち21」の社本寛さんより、堤防に桜の植樹を始めた先人の思いから、現在の五条川の桜の様子のお話を聞き、さらに現在おこなわれている保全活動と大口町でクローン栽培により育てられている「おおぐち観鋭桜」についてのお話を聞き、子どもたちは大口町五条川の桜並木について学びました。

おおぐち宣伝部より

▽大口町で生まれ育っていて、大概のことは知っているつもりだったが、桜を植え始めた頃の話では知らないこともあるのが分かった。桜並木の歴史をあらためて感じた。

▽大口町の歴史から始まり、昭和の合併の話で先人の思いも伝わったと思う。クローン桜を植えた場所が分かると思着がわくわくと思う。▽授業を受けた人しか知識を得ることができないので、五条川を守る活動や桜の歴史を説明するものが五条川の遊歩道にあるとよいと思った。

この後の予定

「大口町のコミュニティバスを知ろう」(西小学校3年生、北小学校3年生) および 「大口町の特産物」(西小学校3年生、北小学校3年生) についても団体、行政、企業の方と一緒に子どもたちに伝えます。

〓おおぐち宣伝部 インスタグラムをフォローしよう!〓

おおぐち宣伝部では、インスタグラム「おおぐち宣伝部」で、大口町の魅力を紹介しています。

「大口町の隠れスポット」「風景」「お店」などなど、大口町の方にお伝えしたい情報をアップしていきます。

#おおぐち宣伝部 #大口町大好き #大口町 #魅力発見 で検索してね!

問合せ先 NPO法人まちなつと大

口 ☎22-66642